

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-372-6371

年度	平成29年度		
施設名	新潟市子育て支援センター白根つくし園	所管部・課	南区役所健康福祉課
施設の設置目的	子育てを行う市民に対する育児不安等の相談及び指導、並びに子育てサークル等の育成・支援を行います。 また、発達に心配のある子どもとその保護者を支援し、地域のニーズに応じて関係機関との連携を図り、「安心して子どもを産み育てる」ことができるように子育て支援の推進を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H29.11.24
歳入	3,910	正職員	2	修正日	
歳出	3,490	非常勤	0	評価日	H30.6.19

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	市民	子育て支援事業の利用者数増加を目指します。	つくし広場への参加人数(人)	9,961	9,108	8,685	8,800	7,016	つくし広場への参加延べ人数	子育て支援センターの開放、子育て相談、触れ合い遊びの提供、子育て支援グループとの連携日設定	年々0.1歳児からの入園児が増え、利用者が減少しました。情報発信に力をいれ、利用者には丁寧な関わりを心がけ、後半の利用者数を増やすことが出来ました。	C:未達成
2	市民	情報発信の充実を図ります。	ミニ講話における参加親子数(組)	245	221	235	240	225	20組以上×12か月	専門職(保健師・指導保育士・栄養士・助産師・こころん職員)によるミニ講話の実施	利用者の声を聞き、ニーズに合ったテーマで講話を開催しました。健診等でも必要としている方に声をかけ、ほぼ目標を達成することが出来ました。	B:達成
3	業務	安全確保のための危機管理意識の向上を目指します。	避難訓練の実施回数(回)	24	24	24	24	24	月2回の実施	避難訓練・通報訓練・消火訓練	いろいろな災害を想定し、訓練を行いました。今年度はミサイル発射等があり、そういった場合の安全対策についても職員で検討しました。	B:達成
4	業務	専門機関との連携を図ります。	療育教室カンファレンス実施回数(回)	24	24	24	24	24	月2回の実施	療育教室への関係機関及び専門職スタッフの参加とカンファレンス	関係機関、専門スタッフが定期的集まり、個人のカンファレンスを行いました。目標や年間計画を立てることで、療育をスムーズに行うことが出来ました。	B:達成
5	人材	職員育成に努めます。	自己啓発等の各種研修会への参加回数(回)	8	9	9	9	9	年間1人4回以上の参加(正職)	県保育士会主催パワーアップセミナー・保育・療育研修会・南区保育園公開保育及び協議会参加	子育て支援、保護者支援、療育に関する研修に参加し、職員が学んだことを共有し、資質向上に努めました。保護者への支援に繋げることが出来ました。	B:達成
6												
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は、子育てを行う市民のみならずに対する育児不安等の相談及び指導、並びに子育てサークル等の育成・支援を行うとともに、「安心して子どもを産み育てる」ことができるように子育て支援の推進を図るために設置されました。 そのため、当施設を積極的に活用いただけるよう、情報発信の充実や専門機関との連携を図るとともに、安全確保のための危機管理意識を向上させ、その結果として、多くの方からご利用いただくことを目標としました。	昨年度に増して保育園に入園する児が多く、利用者が減少していました。2歳児の利用がとてもなく、製作遊びや環境など主に0・1歳向けにするなどし、安心して毎日遊びに来られる場を作ってきました。また30年度入園希望の児が増えていることから、一層の情報発信と安心して遊べる場の提供・相談しやすい体制づくりに取り組んでいきます。 療育では、難しいケースもありましたが関係機関や専門スタッフとの連携を大切に、助言いただくことで子どもの支援方法を保護者と一緒学び、進めていくことが出来ました。就園先との連携も行い、就園後に子どもが安心して過ごせるようにと繋げてきました。 研修には、積極的に参加し資質向上に努めました。育児相談研修会や支援センターにおける絵本支援・療育担当者研修など、支援センターに必要とされる内容を学び、職員で情報の共有をしました。これからも資質向上に努め、保護者支援に繋げていきます。